

リビア

(Libya)

I 概要

- | | |
|--|--|
| 1. 人口
642万人（2011年，世銀） | 5. 1人当たり国民総所得（GNI）
12,320ドル（2009年，世銀） |
| 2. 面積
176万平方キロメートル（日本の約4.6倍） | 6. 首都
トリポリ |
| 3. 政治体制
1969年のクーデター以来，42年間にわたったカダフィ体制が2011年に崩壊。2012年7月，リビア史上，1952年の王政下以来初めての国政選挙が全体として大きな混乱なく実施された。制憲議会は定員200人。8月8日に国民暫定評議会（NTC）から制憲議会に権限移譲。制憲議会の最終目標である憲法制定に向けて，2014年2月20日，憲法起草委員会選挙が実施される等，民主化プロセスが進展中。 | 7. 通貨単位
リビア・ディナール |
| 4. 言語
アラビア語 | |

《出典》外務省ウェブサイト（<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/libya/data.html>）（更新日：2014年3月1日）。

II 教育の普及状況

教育段階	年	在籍率	性別	
			男	女
就学前教育	2015年
初等教育	//
中等教育	//
高等教育	//

（通常の年齢よりも早い又は遅い入学や留年等を理由とする該当年齢以外の在籍者を含む）

III 教育行政制度

国に設置されていた教育・職業訓練全国人民委員会が2000年に解散した後は，教育に係る事務は地方自治体が所管している。

各地方の議会は，教育施策の立案や実施，継続に責任を負っている。

IV 学校体系

(学年暦：9月～翌年6月)

1. 就学前教育

就学前教育は、4～5歳児を対象に、幼稚園で行われる。

2. 義務教育

義務教育は、6～15歳の9年である。

3. 初等教育

初等教育は、6歳入学で9年間、基礎教育学校で行われる。基礎教育学校の修了者には、基礎教育修了証が付与される。

4. 中等教育

中等教育は、3年制の普通中等学校や4年制の専門中等学校、3年制の職業訓練校などで行われる。普通中等学校や専門中等学校の修了者には、中等教育修了証が付与される。職業訓練校の修了者には、中級訓練修了証が付与される。

5. 高等教育

高等教育は、大学や技術カレッジ、高等職業訓練機関などで行われる。入学資格は、中等教育修了証の取得者に認められる。

大学には、4～6年の学士課程が置かれており、修了者には学士が授与される。また、学士取得者を対象とする2～3年の修士課程、修士取得者を対象とする3～4年の博士課程が置かれており、修了者にはそれぞれ修士、博士が授与される。

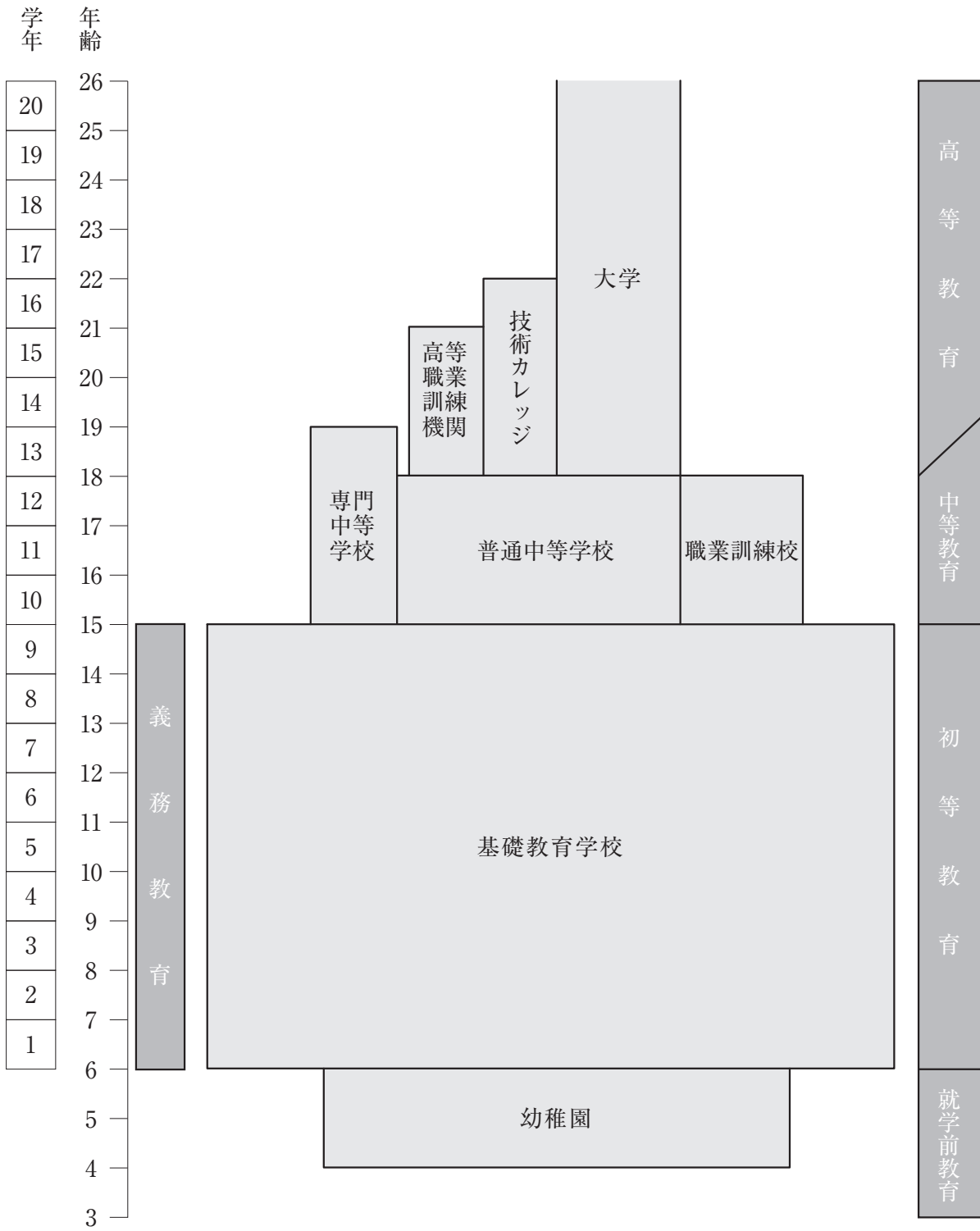
技術カレッジには、4年の技術教育課程が置かれており、修了者には技術学士が授与される。

高等職業訓練機関には、3年の職業教育課程が置かれており、修了者には高等職業・技術ディプロマが付与される。

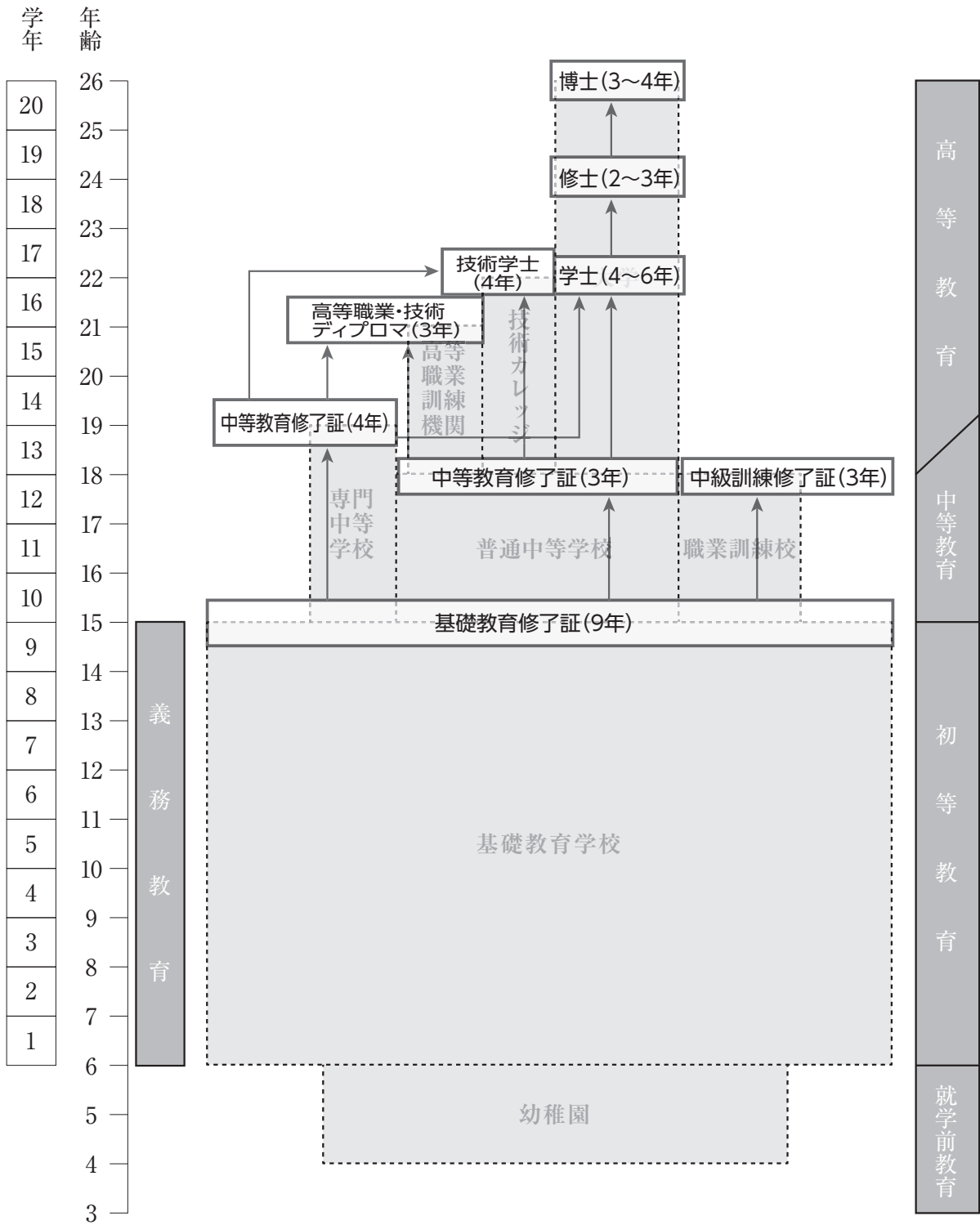
《参考資料》

- UNESCO, World Data on Education, 6th edition, 2006/07.
- EACEA, Overview of the Higher Education System in Libya, 2012.

V 学校系統図



VI 取得可能な資格・学位



アフリカ